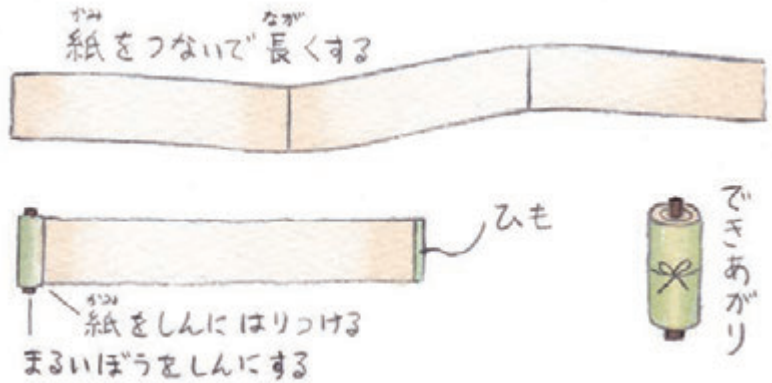


絵巻物えまきものでタイムスリップ

紙かみをつないで、長ながくして、くるくるまくと巻物まきものになる。
 お話はなしを作つくって、絵えをかけば、絵巻物えまきものになる。巻物まきものを道みちや川かわ
 に見立みたてて、通とおる人ひとや車くるま、船ふね、橋はしなどをかいても良よい。好す
 きなものを次々つぎつぎなら並べてもおもしろい。巻物まきものの形かたちをいかすよ
 うな絵えを工夫くふうしよう。障子紙しょうじがみや半紙はんしなど和紙わし（日本の紙にほんかみ）
 を使つかうと、もっまきものと巻物まきものらしくなる。



読んでみよう

『海のもごうのずっとむごう』

『ぞくぞくぞぞぞ』

九州国立博物館企画・原案 フレーベル館 2009、2007
 978-4-577-03674-7、978-4-577-03359-3

『工作図鑑』

p100~102 木内勝作 木内勝、田中皓也絵 福音館書店
 1988 978-4-8340-0724-4

『空とぶ鉢』

寮美千子文 長崎出版 2012 978-4-86095-491-8

『すぐできる!よくわかる!学研キッズネットの自由研究』

p102-104 学研キッズネット編集部編 学研教育出版 2011
 978-4-05-203455-8

